



# PERFECT SERIES

パーフェクトトゥルーマット

F★★★★★  
ホルムアルデヒド放散等級

## PERFECT TRUE MATTE

1 液水性ラジカル制御形ハイブリッド高耐候性つや消し塗料

# パーフェクトトゥルーマット

上質な  
マット感

高い  
耐久性

すぐれた  
仕上がり性



NIPPON PAINT

## 乾燥時間

	5~10℃	23℃	30℃
塗り重ね乾燥	8時間以上	3時間以上	2時間以上

## 荷姿

色相	つや	容量	塗装方法
各色	つや消し	15kg, 4kg	ウールローラー・はけ・エアレスプレー

## 標準塗装仕様(塗り替え)

## ●モルタル面、コンクリート面の塗り替えなど

仕様	塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
微弾性仕様	下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。ごみ、砂じん、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。釘頭のさびはサンドペーパー、研磨布などを用いて除去し、さび止め塗料で補修塗りをする。						
	下塗り	ニッパパーフェクトフィラー	1	0.20~0.45	4時間以上	水道水	3~8	ウールローラー
				0.50~0.90			1~5	砂骨ローラー
上塗り	ニッパパーフェクトウルーマット	2	0.13~0.17	3時間以上	水道水	0~10	ウールローラー・はけ・エアレスプレー	
弾性仕様	下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。ごみ、砂じん、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。釘頭のさびはサンドペーパー、研磨布などを用いて除去し、さび止め塗料で補修塗りをする。						
	下塗り1	ニッパDANフィラーエポ	1	0.8~1.30	4時間以上	水道水	0~3	砂骨ローラー
	下塗り2	ニッパDANフィラーエポ	1	0.8~1.30	16時間以上	水道水	0~3	砂骨ローラー
	上塗り	ニッパパーフェクトウルーマット	2	0.13~0.17	3時間以上	水道水	0~10	ウールローラー・はけ・エアレスプレー

弾性仕様の場合には下塗りにDANフィラーエポをご使用ください。

## ●サイディングボード、ALCパネル面の塗り替えなど

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下地調整	下地改修処理が必要な場合は、下地調整結果に基づいて、塗装工事前に実施する。 下地処理の際は、ほこり、汚れを除去した後、サンドペーパー、ウエスなどで素地を調整する。						
下塗り	ニッパパーフェクトサーフ	1	0.20~0.40	3時間以上	水道水	2~5	ウールローラー・はけ
上塗り	ニッパパーフェクトウルーマット	2	0.13~0.17	3時間以上	水道水	0~10	ウールローラー・はけ・エアレスプレー

## 施工上の要点と注意事項 ※詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。

- 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶性成分が表面に溶出し、粘着物などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、やむを得ず塗装する場合は、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階ですでに旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 面内での塗り継ぎは、継ぎむらが発生しやすいので素早く行ってください。
- つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
- 過剰希釈をするとかつやが現れないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
- つや調整品では被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
- つや調整品では、使用にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かき混ぜながらご使用ください。
- 防藻・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。すでに繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理してから塗装してください。
- 被塗物の構造、部位、塗装仕上がり形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が現れられない場合があります。
- 著しい汚染が発生しそうな箇所には、状況に応じてニッケルリスタコートオーバーコート剤として塗装することで汚染を軽減することができます。
- 塗装後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- 色相によっては降雨、結露によってぬれ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
- 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
- スプレーノズルの先端は、ときどき水洗いをしてください。作業効率の低下および塗りむらの原因になります。
- 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じる場合がありますが、時間とともになくなります。
- 反応硬化タイプの塗料のため、使用後ははけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
- 動物はけは、はけが固まったりダマになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおさおそれがあります。
- 既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 風化面・吸込みの著しい下地では、ニッパ透過性シーラー(新)、ニッパ1液ファインパーフェクトシーラー、ニッパファインパーフェクトシーラー、ニッパファインパーフェクトシーラーをご使用ください。なお、使用量は濡れ感が出るまでを目安とし、素地への吸込み箇所がある場合はその部分を増し塗りしてください。
- 外壁パネル面にもご使用いただけますが、平滑(フラット)な面に塗装した場合、塗り継ぎむらなどの仕上がり不良に至る場合がありますのでご注意ください。
- 塗り替え時のシーラーは、ウルトラシーラーIIIまたは水性カチオンシーラーをご使用ください。溶剤系シーラーのご使用は、旧塗膜の種類によっては溶剤膨れが発生させることがあります。
- シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- タイル面の洗浄に使用する薬剤が塗膜面に付着すると、変色や早期劣化などを生じることがありますので、この様な場合には薬剤が付着しない様に塗膜面の養生を行ってください。
- 素地表面のアルカリ度はpH1.0以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケツ科学社製Hi500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- 表面のごみ、ほこり、エフロレッセンス、レイタンスなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において巣穴や段差などがある場合は、樹脂入りセメント系下地調整材(ニッパ1材カチオンフィラー、ニッパ1材フィラー#200)などで処理してください。(合成樹脂エマルジョンパテの使用は避けてください)。

■本カタログ掲載商品の詳細な危険有害性情報や使用上の注意事項等については、安全データシート(SDS)をご参照ください。■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は、事前に相談ください。

## 日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608  
 東北支店 ☎022-232-6711 中国支店 ☎082-281-2180  
 関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346  
 北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861  
 中部支店 ☎052-461-1960

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の商品名、ロゴマークは、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright © 2026 NIPPON PAINT CO., Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <https://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.  
NP-E070  
TY260504T  
2026年5月現在

ツヨク、  
ウツクシク、  
スマイヨク。

# PERFECT TRUE MATTE

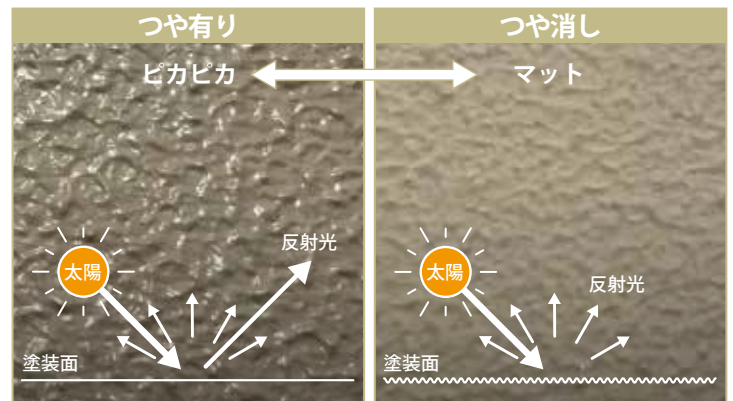


真のつや消し塗料  
パーフェクトトゥルーマット

落ち着いたマットな質感で、上品な雰囲気演出。  
周囲の環境とも馴染みやすく、  
ナチュラルなイメージに仕上がります。つや消し  
塗料で不安視されがちな、高耐候性や割れにくさ、  
低汚染性についても優れた性能を発揮します。

## そもそも「つや」とは？

光を塗膜に当てると、光は様々な方向に反射します。その中でも正反対方向に反射する光の量が多いとピカピカとした「つや有り」、少ないとマットな「つや消し」と呼ばれる状態になり、見た目の印象が変わります。つや有りを外壁に塗るとピカピカした塗りたての新しい印象を受けますが、その一方で経年劣化とともにつやが失われる傾向があります。一方つや消しは落ち着いた雰囲気、マットな状態が変わることなく、上質な印象が長く続きます。



## こんな場所にはトゥルーマットがおすすめです

- つや消し外壁の塗り替えに。当社インディアートセラやスタッコ、リシン仕上げなど。
- サイディングボードの塗り替えに。例えば南欧風、和風などの戸建て形状にもオススメです。
- その他、マットでナチュラルな仕上がりにしたい場合に。



※写真はイメージです。

## “6つの特長”で、外壁を美しく守ります

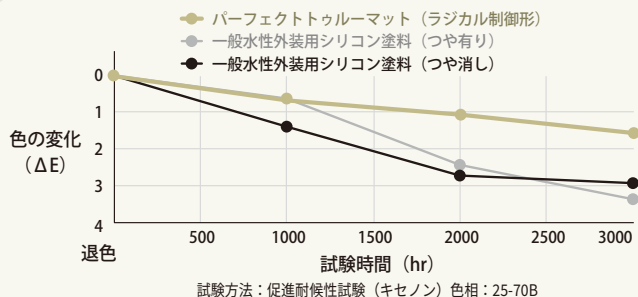
### 1. 真のつや消し

トゥルーマットはわずかなつやも残らない、“真のつや消し塗料”です。多くのつや消し塗料は、つや有りの塗料をベースに作られるため、どうしてもわずかなつやが残りますが、トゥルーマットはイチからつや消し塗料として開発。緻密な塗膜構造でいわゆる「奥つや」と呼ばれるわずかなつやも残りません。



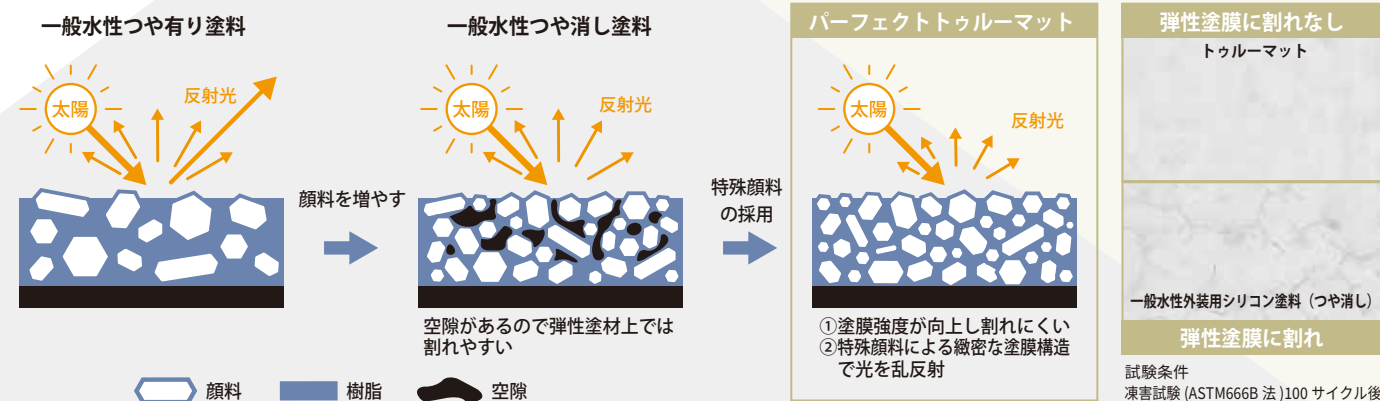
### 2. すぐれた耐候性

当社が業界に先駆けて開発した「ラジカル制御技術」を採用。紫外線による塗膜劣化を防ぎ、従来のシリコングレードを超える高耐候性を実現します。色の変化が起こりにくく、きれいな外観を長く維持します。



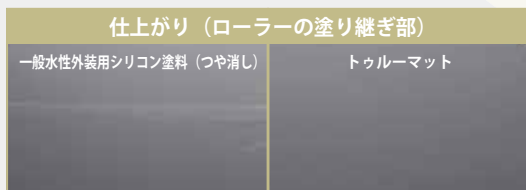
### 3. 割れにくい

顔料を多く配合していることで、割れやすくなる傾向があるつや消し塗料ですが、トゥルーマットは特殊顔料を採用することで「塗膜強度向上によるヘアクラック抑制」と「緻密な塗膜構造によるすぐれた仕上がり性」を両立しました。そのため弾性系既存塗材への塗り替え塗装も可能です。※弾性仕様の場合には下塗りに DAN フィラーエポをご使用ください。



### 4. むらになりにくい

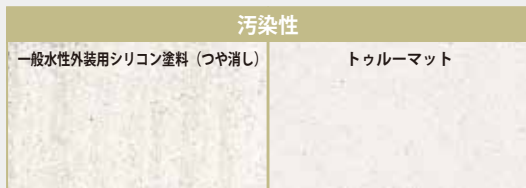
わずかにつやがある塗膜の場合、ローラー跡が「つやむら」として残ることがありますが、完全なつや消しにすることで吸い込み差による「つやむら」を軽減。仕上がりの良さに繋がります。



試験条件：平滑面に中毛ローラー塗装 (各塗料 5% 希釈)

### 5. 汚れが付きにくい

つや消し塗料は表面に細かい凹凸があるため、汚れが付きやすいと思われがちですが、トゥルーマットは汚れが付きにくく、外壁を美しく保ちます。



試験条件：屋外暴露 6 か月後 (東京)

### 6. 防藻、防かび

防藻・防かび機能で、藻やかびの発生を抑制し美観を維持します。オプションで強力防かびを選択することも可能です。

#### 適用下地

	適用下塗り塗料	適用下地：塗り替え改修用
内外壁	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パーフェクトサーフ</li> <li>● パーフェクトフィルター</li> <li>● 水性パーフェクトシーラー</li> <li>● ファインパーフェクトシーラー</li> <li>● アンダーフィラー弾性エクセル</li> <li>● DANフィラーエポ/エポS</li> <li>● DANフィラーリフレックス</li> <li>● パーフェクトプライマー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モルタル面</li> <li>● コンクリート面</li> <li>● 窯業系サイディングボード</li> <li>● ALCパネル面</li> <li>● 各種旧塗膜の上</li> </ul>

※弾性仕様の場合には下塗りにDANフィラーエポをご使用ください。※弾性スタッコや弾性リシンは適用できません。